

学校運営協議会 議事録

校名	府立 泉陽高等学校
校長名	栗山 悟

開催日時	令和 7年 2月 13日(木) 15時10分～17時00分
開催場所	本校 同窓会館 2階 集会室
出席者(委員)	瓜生 彩子委員 福井 隆一郎委員 志賀 亮子委員 岡本 雄介委員 山道 崇之委員
出席者(学校)	荒木 順子(事務局長・教頭) 明山 寛之(首席) 藤林則孝(首席) 大住 陽一(教務主任) 鳥山祐一(総務部長) 加藤 励(生活指導主事) 野口 清隆(進路指導主事) 田中 香織(保健主事) 大槻 朋宏(生徒会部長) 石橋 義之(ICT部長) 山村 大(1学年主任) 黒木 悠輔(2学年主任) 田辺 恵美(3学年主任) 森 和美(事務長)
傍聴者	なし
協議資料	資料① 学校教育自己診断の結果 資料② 令和6年度 学校経営計画及び学校評価(案) 資料③ 令和7年度 学校経営計画及び学校評価(案) 資料④ 学年 報告 資料⑤ 分掌 報告
備考	

議題等(次第順)

- ・協議 学校教育自己診断の結果について
令和6年度 学校経営の評価について
令和7年度 学校経営計画について
- ・(学校側報告)分掌より(総務部・教務部・生徒指導部・進路部・生徒会部・保健部・ICT部)
学年より

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ・協議内容(意見の概要及び学校側からの回答)
- 学校教育自己診断の結果について
 - ・「読書に関する肯定率が低値であるが新聞を読む習慣についてあるか聞きたい」
→図書館では5社の新聞を整備しており環境は整えている。
 - ・部活動の両立に関して、1年次はまだ主体性が身についておらず、慣れていない部分があると思う。講習や部活動の時間設定等、工夫をすれば改善の余地があるのではないかと。
- 令和7年度学校経営計画について
 - ①個別最適化への対応 ②DXハイスクールの取り組み等普通科改革 ③海外の学校と姉妹校提携の推進の3点を追加
 - ・教員の80時間以上の時間外勤務をぜひ改善していただきたい。延べ15人対象者がいることは課題である。
 - ・読書について、「肯定率も大事であるが活字を読む意義について考えさせ、習慣を持たせるべき。学校としてどのような方針を持っているのか。」
→朝読に取り組んでいるが、意義までは踏み込めていないのが現状である。ご指摘を参考に進めていく。
- 年間を通じてのご意見
 - ・ビブリオバトル等を積極的にされている印象。社会に出て有効な取り組みであり、自分の意見を主張するという点で有効。
 - ・税務署から税についての教育をしたいという要請がある。検討してほしい。
 - ・学校の取り組み内容が多面で充実している。生徒が楽しそうで主体的である。幅広く活動している印象である。

次回の会議日程

日時	令和 7年 5月22日(木)15:10～(予定)
会場	大阪府立泉陽高等学校 同窓会館 2階 集会室